

美術教育学プログラム（造形芸術系コース）における留学について

留学を考えている人は、まずチューターに「留学意欲があること」や「留学したい期間」を伝えてください

※留学しやすいタイミングは、留学先で学びたいこと、免許、資格の取得希望状況、領域分け後に取り組む卒業研究の内容などによって異なります。履修計画や留学の検討を進めるにあたって、チューター、または指導教員とよく相談をしてください。

近年の留学実績 （過去の事例）

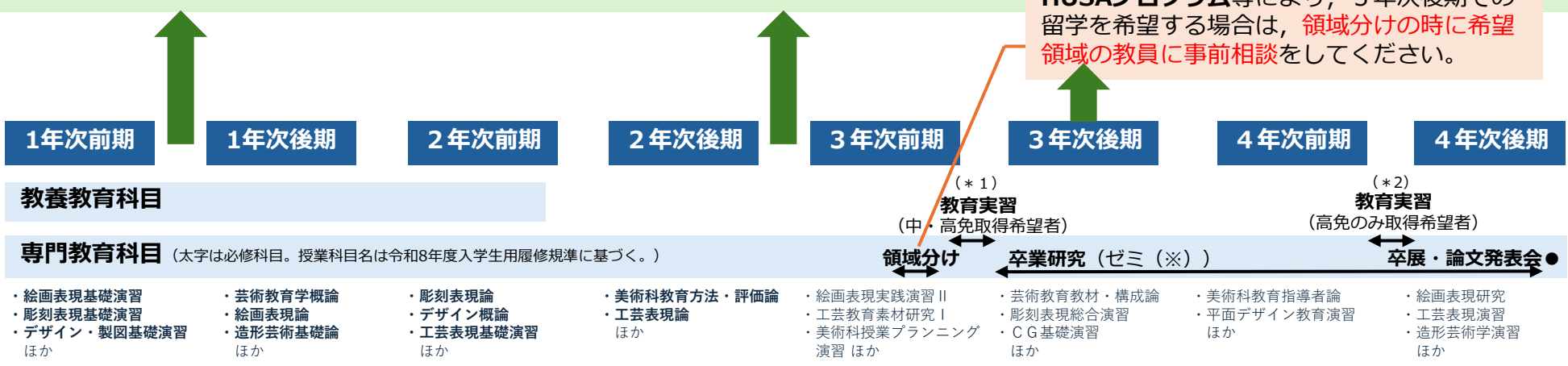
時期：1年次前期と後期の間、1～2ヶ月
2年次後期と3年次前期の間、1～2ヶ月
留学内容：主に協定等に基づく派遣留学（語学・文化研修等）

「留学実績」は、全て2026年2月時点の情報です

派遣先：国名、大学名、プログラム名等

- ・スペイン、ロペーラ・イ・ビルジリ大学、Study Abroad Program
- ・フランス、グルノーブル・アルプ大学、Campus France短期フランス語留学プログラム
- ・タイ、チュラーロンコーン大学、STARTプログラム
- ・ニュージーランド、オークランド大学、STARTプログラム
- ・オーストラリア、フリンダース大学、STARTプログラム
- ・ベトナム、ベトナム国家大学ホーチミン市校人文社会科学大学、STARTプログラム
- ・オーストラリア、ニューサウスウェールズ大学、英語コミュニケーションプログラム
- ・アメリカ合衆国、ハワイ大学、English Plus ALOHAプログラム
- ・バングラデシュ、スサノオ体験プログラム

HUSAプログラム等により、3年次後期での留学を希望する場合は、**領域分けの時に希望領域の教員に事前相談**をしてください。



〈留意点〉

- ・ 教員免許取得のための、教育実習に係る科目は1年次からあります（本実習は、中学・高校免許取得希望者が3年次2Tと3Tの間（*1）、高校免許のみ取得希望者が4年次2Tと3Tの間（*2）の予定です）
- ・ 学芸員資格取得を希望する場合、3年次後期および4年次（時期は館によって異なる）に実習科目があります

※領域分け後、絵画、彫刻、デザイン、工芸のゼミでは、作品制作に多くの時間が必要となります